

平成 30 年度厚生労働科学研究費補助金

(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(健やか次世代育成総合研究事業))  
「健やかな親子関係を確立するためのプログラムの開発と有効性の評価に関する研究」

分担研究年度終了報告書

地域子育て支援拠点が捉える多胎児育児支援

研究分担者 松田 妙子 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会  
研究協力者 水本 深喜 国立成育医療研究センター こころの診療部

**【研究要旨】**

**【問題】** 多胎児の妊娠・出産・育児は、単胎妊娠・出産・育児に比べ、母体合併症の頻度が高く、妊娠を知って「嬉しくない」「不安である」と感じる人が多く、育児では睡眠時間が短くより重度の疲労感を抱えているという。また、児はより低体重であり、より高い確率で障害を伴う。多胎児育児においては単胎育児に比較して児童虐待のリスクも高いという。このように、多胎児妊娠・出産・育児は、母親にかかる身体的・精神的負担が高いと言え、そのニーズに応じた育児支援が必要となる。それでは、地域で多胎児育児支援を行う団体は、多胎児育児の大変さをどのように認識し、どのような子育て支援を行っているのだろうか。本研究では、子育て支援団体からみて多胎児育児のどこに大変さがあると感じているか、どんな支援が必要と感じるか等ついて、実態を把握した。

**【方法】** 多胎児の育児および多胎児世帯の支援に関するアンケートを作成し、全国の地域子育て支援拠点を対象に質問紙調査を実施した。調査は、Google フォーム、web、fax、添付メール添付の形式で行い、回収数は 522 部であった。多胎児の育児および多胎児世帯の支援に関する質問票：1. 活動団体について問う項目 (9 項目)、2. 多胎児および多胎児世帯に配慮または特化した取り組みについて問う項目 (3 項目)、3. 多胎児世帯特有の困りごとやニーズを問う項目 (25 項目)、4. 多胎児世帯支援で特に配慮している点 (自由記述)、5. 多胎児支援等の団体や自治体との連携について問う項目 (3 項目)、6. 多胎児世帯に必要と思われる支援について問う項目 (妊娠期、子育て期各 18 項目)、7. 子育て支援に必要な多胎児世帯支援について問う項目 (11 項目)、8. 自治体に期待すること (自由記述) であった。

**【結果と考察】** 子育て支援団体は、妊娠・出産期、子育て期ともに大半の項目について、多胎児世帯は単胎児世帯よりも困難を抱えていると感じていた。一方で、多くの子育て支援団体は、多胎児の親に声掛けをしたり、保護者の交流会を実施したり、他の支援団体や子育て支援拠点や自治体と連携したりといった、具体的な支援を十分に行っているとはいえなかった。こうした支援策を取っている支援団体では、支援策を取っていない支援団体より多胎児育児世帯の困りごとやニーズをより高く認識していた。とくに他の子育て支援団体と連携している団体では、「育児 (妊娠・出産) 負担」「出産・育児に関する情報不足」「母親の身体的負担」「母親の精神的負担」という全ての側面において、多胎児世帯の困り事・ニーズをより高く認識していた。

一方、多くの子育て支援団体では、多胎児支援に関する情報を必要としていた。多胎児世帯の困りごと・ニーズについての認識を、より具体的な支援策に繋げるためには、多胎児支援に何が求められ、どのように支援したらよいかに関する情報を十分に提供する必要がある。

また、多胎児支援に求められる支援施策について妊娠・出産期と育児期を比較すると、いくつかの項目で育児期が高かったものの、ほとんど差は見られなかった。多胎児出産自体はハイリスクではあるが、妊娠・産褥期は医療によりケアされている時期であると考えられる。多胎児育児は負担が高く児童虐待のリスクも高いことから、多胎児育児期への子育て支援施策の重要性は、より重視されても良いのではないか。多胎児育児支援に関する情報提供の際には、その後の育児期への支援の重要性の周知を図る必要がある。

## A. 研究目的

近年の妊娠出産状況の傾向のひとつとして、不妊治療数の増加に伴う多胎児妊娠・出産の増加が挙げられる。多胎児の妊娠・出産・育児は、単胎妊娠・出産・育児に比べ、母体合併症の頻度が高く、妊娠を知って「嬉しくない」「不安である」と感じる人が多く[1]、育児では睡眠時間が短くより重度の疲労感を抱えているという[2]。また、児はより低体重であり、より高い確率で障害を伴う。多胎児育児においては単胎育児に比較して児童虐待のリスクも高いという[3]。このように、多胎児妊娠・出産・育児は、単胎と母親にかかる身体的・精神的負担が高いと言え、多胎児妊娠・出産・育児のニーズに応じた育児支援が必要となる。

それでは、地域で多胎児育児支援を行う団体は、多胎児育児の大変さをどのように認識し、どのような子育て支援を行っているのでしょうか。そこで本研究では、子育て支援団体からみて多胎児育児のどこに大変さがあると感じているか、どんな支援が必要と感じるか等について、実態を把握する。

## B. 研究方法

多胎児の育児および多胎児世帯の支援に関するアンケートを作成し、全国の地域子育て支援拠点を対象に質問紙調査を実施した。調査は、Google フォーム、web、fax、添付メール添付の形式行った。回収数は、522 部であった。

**多胎児の育児および多胎児世帯の支援に関する質問票**

1. 活動団体について問う項目 (9 項目)
2. 多胎児および多胎児世帯に配慮または特化した取り組みについて問う項目 (3 項目)
3. 多胎児世帯特有の困りごとやニーズを問う項目 (25 項目)
4. 多胎児世帯支援で特に配慮している点 (自由記述)
5. 多胎児支援等の団体や自治体との連携について問う項目 (3 項目)
6. 多胎児世帯に必要と思われる支援について問う項目 (妊娠期、子育て期各 18 項目)
7. 子育て支援に必要な多胎児世帯支援について問う項目 (11 項目)
8. 自治体に期待すること (自由記述) であった。

## C. 研究結果

1. 「貴団体についてご記入ください」への回答（団体の属性）(Table1)

回答団体では、来所時の個別相談を行っている団体が多く、電話相談は半数弱が行っており、メール相談はほとんどの団体で行っていなかった。活動の周知方法としてはHP・ブログ、リーフレットによるものが多かった。利用者支援事業は、約半数が実施していた。全体の3分の1弱の団体で、一時預かりを実施していた。

2. 「貴団体において、多胎児および多胎児世帯に配慮または特化した取り組み（概ね妊娠前から3歳まで）はありますか（複数回答あり）」への回答 (Table2)

①利用時の支援：大半の団体において多胎に配慮または特化した支援を全く実施していない訳ではなかった。全ての多胎児に声をかけているのは約半数、多胎児世帯が利用できるサービス等（一時預かり、家事援助、サークル等）を紹介しているのも約半数の団体であった。

②多胎の保護者の交流会：多胎の保護者の交流会を実施しているのは、全体の16.35%に過ぎなかった。実施している場合の開催回数は平均年7.96回で、1回あたりの参加組数は平均5.21組であった。

③地域の子育て情報等の情報提供：「多胎に配慮または特化した情報の提供はしていない」とした団体は無かった。約半数が「多胎児の先輩ママ等の紹介（43.9%）」や「家事支援サービスの紹介（53.6%）」を行っていた。

3. 「多胎児世帯との関わりから、単胎児世帯に比べどのような困りごとやニーズがどの程度あると思いますか」への回答 (Table3)

回答について、「単胎児と変わらないと思う（1点）」「単胎児に比べ少し思う（2点）」「単胎児に比べとても思う（3点）」とした場合、大半の項目で理論的な中央値の2点を上回り、支援団体は、単胎児世帯に比べ多胎児世帯では多様な困難やニーズをより多く抱えたっていると捉えていた。2点を下回ったのは、「遊びに行く場所の情報が欲しい（1.80）」「就労について（1.94）」であった。

因子分析（最尤法、プロマックス回転）をすると、4因子が得られた。「育児（妊娠・出産）負担」因子は、「沐浴・入浴に困る」「授乳に困る」などの8項目からなり、多胎児育児（妊娠・出産）の負担感を表していると考えられた。「出産・育児に関する情報不足」因子には、「遊びに行く場所の情報が欲しい」「多胎児用育児用品情報が欲しい」などの10項目からなり、多胎児の出産・育児に関する情報が不足していることを示していると考えられた。「母親の身体的負担」因子は、「体力がない・疲れが取れない」「親の睡眠時間が少ない」などの4項目から成った。多胎児育児による身体的負担の大きさを表していると考えられた。「母親の精神的負担」因子は、「精神的に不安になる」「気持ちにゆとりがない」の2項目から構成された。多胎児育児による精神的負担の大きさを示していると考えられた。

4. 「多胎児および多胎児世帯への支援で、特に配慮している点をご記入してください」への回答

自由記述による回答であり、分析は後日に行う。

5. 「貴団体において、多胎児支援等の団体や自治体との連携はありますか」への回答 (Table4)

①多胎児支援の団体との連携：大半の団体で、特に他団体との連携は行っていない (71.65%)。

②他の子育て支援拠点との連携：約半数の団体で、他の子育て支援拠点との連携を行っていた (51.53%)。中では、必要に応じて情報提供・情報共有しているところが比較的多かった (30.6%)。

③自治体との協力：約3分の2の団体で、自治体と何らかの協力をしており (63.416%)、中では必要に応じて情報共有・情報提供している団体 (33.33%)、子育て広場の紹介をしてもらっている団体 (32.57%) が多かった。

6. 「多胎児および多胎児世帯への支援に対し、単胎児および単胎児世帯に比べ必要と思われる支援施策は何ですか」への回答

得られた回答について、「単胎児と変わらないと思う (1点)」「単胎児に比べ少し必要と思う (2点)」「単胎児に比べとても必要と思う (3点)」として分析した。

①妊娠期・出産期 (Table5)：理論的な中央値の2点を下回った項目は、「道路整備等の環境整備 (1.84点)」「就労に対する支援 (1.85点)」であった。因子分析 (最尤法, プロマックス回転) を施すと、3因子が得られた。「社会との繋がり支援」因子は「就労に対する支援」「保育園入所に対する配慮」など、多胎児世帯と社会との繋がりを支援する9項目から成った。「出産・育児・家事支援」因子は「産前・産後サポート事業」「産後ケア事業」など4項目から成り、多胎児世帯への出産前

後やその後の家事育児支援を表していると考えられた。「多胎児に関する情報提供」因子には、「多胎児に関する育児の情報提供」「多胎妊娠・出産に関する情報提供」など多胎児妊娠・出産・育児に関する情報提供に関する4項目が含まれた。

②子育て期 (Table6)：理論的な中央値の2点を下回った項目は、「道路整備等の環境整備 (1.90点)」「就労に対する支援 (1.86点)」であった。因子分析 (最尤法, プロマックス回転) を施すと、3因子が得られた。「地域での支援体制づくり」因子は、「保健機関と子育て支援機関の連携」「保健師等の専門職による相談支援」など11項目から成り、地域で多胎児世帯を支援していく体制構築を表していると考えられた。「家事・育児支援」因子は、「家事支援」「育児支援」など多胎児世帯への家事育児支援を表す3項目から成った。「産褥期支援」は「産前・産後サポート事業」「産後ケア事業」の2項目から成り、多胎児出産直後の産褥期支援を表していると考えられた。

③妊娠期・出産期」と「子育て期」の差 (Table7)：*t*検定により、各設問項目得点の「妊娠期・出産期」・「子育て期」間差をみると、「妊娠期・出産期」で「子育て期」よりも高かったのは「多胎妊娠・出産に関する情報提供」「産前・産後サポート事業」「産後ケア事業」「医療機関と保健機関の連携」であった。「子育て期」で「妊娠期・出産期」よりも高かったのは「保健師等の専門職による相談支援」

「育児支援」「道路整備等の環境整備」であった。

7. 「多胎児および多胎児世帯の支援に当たり、子育て支援を行っている団体に必要と思われるものは何ですか」への回答 (Table8)

「あまり必要と思わない (1点)」「少し必要と思う (2点)」「特に必要と思う (3点)」として因子分析 (最尤法, プロマックス回転) を施すと, 1因子が得られた。理論的な中央値の2点を下回る項目は無かった。

8. 各団体の取組による, 「多胎児世帯の困りごとやニーズ」認知の差 (Table9-13)

各育児支援団体の多胎児・多胎児世帯への取り組み方により, それらの団体が捉える「多胎児世帯の困りごとやニーズ」がどのように異なるのかを  $t$  検定により分析した。

① 「利用時に全ての多胎児に声をかけているかどうか」による「多胎児世帯の困りごと・ニーズ」の差 (Table9)

全ての多胎児に声をかけている団体は, そうでない団体よりも, 多胎児世帯の困りごと・ニーズの内「育児 (妊娠・出産) 負担」因子および「出産・育児に関する情報不足」因子に含まれる様々な項目において, 多胎児世帯は単胎児世帯よりも多くの困りごと・ニーズを抱えていると認識していることがわかった。一方, 「母親の身体的負担」因子, 「母親の精神的負担」因子に含まれる項目については, 両者間で差はみられなかった。

② 「多胎児の保護者の交流会を実施しているかどうか」による「多胎児世帯の困りごと・ニーズ」の差 (Table10)

多胎児の保護者の交流会を実施している団体は, そうでない団体よりも, 多胎児世帯の困りごと・ニーズの内「育児 (妊娠・出産) 負担」因子および「出産・育児に関する情報不足」因子に含まれる, とくに因子負荷量が高い項目において, 多胎児世帯は単胎児世帯よりも多くの困りごと・ニーズを抱えていると認識していることがわかった。「母親の身体的負担」因子では「家族の育児負担が大きい」, 「母親の精神的負担」因子では「気持ちにゆとりがない」で, 前者は後者よりも高かった。

③ 「他の育児支援団体と連携しているかどうか」による「多胎児世帯の困りごと・ニーズ」の差 (Table11)

他の育児支援団体と連携している団体は, そうでない団体よりも, 多胎児世帯の困りごと・ニーズの全ての因子に含まれる大半の項目において, 多胎児世帯は単胎児世帯よりも多くの困りごと・ニーズを抱えていると認識していることがわかった。

④ 「他の子育て支援拠点と連携しているかどうか」による「多胎児世帯の困りごと・ニーズ」の差 (Table12)

他の子育て支援拠点と連携している団体は, そうでない団体よりも, 多胎児世帯の困りごと・ニーズの内「他の多胎児の親と話したい」(「育児 (妊娠・出産) 負担」因子), 「遊びに行く場所の情報が

欲しい」「経済的に不安がある」「話を聞いて欲しい」（「出産・育児に関する情報不足」因子）、「精神的に不安になる」（「母親の精神的負担」因子）において、多胎児世帯は単胎児世帯よりも多くの困りごと・ニーズを抱えていると認識していた。

- ⑤「自治体と連携しているかどうか」による「多胎児世帯の困りごと・ニーズ」の差 (Table13)

自治体と連携している団体とそうでない団体との間には、多胎児世帯・単胎児世帯間で困りごと・ニーズ認識に差はないことがわかった。

#### D. 考察

子育て支援団体は、妊娠・出産期、子育て期ともに大半の項目について、多胎児世帯は単胎児世帯よりも困難を抱えていると感じていた。一方で、多くの子育て支援団体は、多胎児の親に声掛けをしたり、保護者の交流会を実施したり、他の支援団体や子育て支援拠点や自治体と連携したりといった、具体的な支援を十分に行っているとはいえなかった。こうした支援策を取っている支援団体では、支援策を取っていない支援団体より多胎児育児世帯の困りごとやニーズをより高く認識していた。とくに他の子育て支援団体と連携している団体では、「育児（妊娠・出産）負担」「出産・育児に関する情報不足」「母親の身体的負担」「母親の精神的負担」という全ての側面において、多胎児世帯の困り事・ニーズをより高く認識していた。

一方、多くの子育て支援団体では、多胎児支援に関する情報を必要としていた。多

胎児世帯の困りごと・ニーズについての認識を、より具体的な支援策に繋げるためには、多胎児支援に何が求められ、どのように支援したらよいかに関する情報を十分に提供する必要がある。

また、多胎児支援に求められる支援施策について妊娠・出産期と育児期を比較すると、いくつかの項目で育児期が高かったものの、ほとんど差は見られなかった。多胎児出産自体はハイリスクではあるが、妊娠・産褥期は医療によりケアされている時期であると考えられる。多胎児育児は負担が高く児童虐待のリスクも高いことから、多胎児育児期への子育て支援施策の重要性は、より重視されても良いのではないかと。多胎児育児支援に関する情報提供の際には、その後の育児期への支援の重要性の周知を図る必要がある。

#### E. 結論

多胎児支援に何が求められ、どのように支援したらよいかに関する情報を十分に提供する必要がある。また、多胎児育児期への子育て支援施策の重要性は、より重視されても良いのではないかと。多胎児育児支援に関する情報提供の際には、その後の育児期への支援の重要性の周知を図る必要がある。

#### 引用文献・出典

1. 横山美江 他, 多胎児をもつ母親のニーズに関する調査研究 単胎児の母親との比較分析. 日本公衆衛生雑誌, 2004. 51(2): p. 94-102.

2. 横山美江, 単胎児家庭の比較からみた双子家庭における育児問題の分析. 日本公衆衛生雑誌, 2002. 49(3): p. 229-235.
3. Tanimura, M., I. Matsui, and N. Kobayashi, Child abuse of one of a pair of twins in Japan. The Lancet, 1990. 336(8726): p. 1298-1299.

#### **F. 研究発表**

1. 論文発表  
なし

2. 学会発表  
水本深喜・松田妙子・立花良之 (2019) 地域子育て支援拠点が捉える多胎児育児支援  
日本発達心理学会第30回大会論文集

#### **G. 知的財産権の出願・登録状況**

1. 特許取得: なし
2. 実用新案登録: なし
3. その他: なし

地域子育て支援拠点が捉える多胎児育児支援 図表

Table1 調査協力団体

	あり	なし	平均値	標準偏差	最頻値	最小値	最大値
①職員数常勤			3.17	4.57	1	0	46
職員数(非常勤)			5.30	8.73	1	0	112
②開設回数(週〇日)			5.10	1.07	5	0	7
土日開催の有無	270 (52.43%)	245 (47.57%)					
③平成28年度の1日あたり平均利用者数(おおよそ〇組)			24.32	36.40	10	0	370
平成28年度の1日あたり平均利用者数(上記のうち、双子〇組)			0.71	0.96	0	0	5
平成28年度の1日あたり平均利用者数(上記のうち、三つ子以上〇組)			0.03	0.18	0	0	1
④来所時の個別相談	388 (75.49%)	126 (24.51%)					
上記「個別相談あり」の場合、月〇日開設			11.25	8.91	5	0	31
上記「個別相談あり」の場合、1日あたり平均相談件数〇件			2.70	6.54	1	0	100
⑤電話相談(問い合わせを除く)	240 (46.88%)	272 (53.13%)					
上記「電話相談あり」の場合、月〇日開設			11.95	8.83	5	0	31
上記「電話相談あり」の場合、1日あたり平均相談件数〇件			0.51	1.02	0	0	10
⑥メール相談(問い合わせを除く)	41 (7.96%)	474 (92.04%)					
上記「メール相談あり」の場合、1日当たり平均相談件数			0.37	1.30	0	0	9
⑦活動の周知方法							
HP・ブログ	438 (83.11%)	89 (16.89%)					
SNS	95 (18.03%)	432 (81.97%)					
リーフレット	389 (73.81%)	138 (26.19%)					
その他	371 (70.00%)	159 (30.00%)					
⑧利用者支援事業の実施	242 (49.09%)	251 (50.91%)					
⑨一時預かりの実施	148 (29.08%)	361 (70.92%)					



TABLE2 貴団体において、多胎児および多胎児世帯に配慮または特化した取り組み（概ね妊娠から3歳まで）はありますか

	あり	なし	平均値	標準偏差	最頻値	最小値	最大値
<b>1. 利用時の支援</b>							
①利用時に全ての多胎児に声をかけている	293 (56.13%)	229 (43.87%)					
②利用時に全ての多胎児に声をかけてはいないが、必要に応じて声をかけている	88 (16.86%)	434 (83.14%)					
③多胎児に配慮した声掛け・支援をしている（一人を抱っこする、施設入り口で出迎える等）	378 (72.41%)	144 (27.59%)					
④多胎児世帯が利用できるサービス等（一時預かり、家事援助、サークル等）を紹介している	236 (45.21%)	286 (54.79%)					
⑤その他	16 (3.07%)	506 (96.93%)					
⑥多胎に配慮または特化した支援は実施していない	87 (16.67%)	435 (83.33%)					
<b>2. 多胎の保護者の交流会</b>							
①多胎児の交流会を実施している	78 (16.35%)	399 (83.65%)					
開催回数（年何回か）			7.96	5.8	12	0	36
登録組数			11.1	14.96	5	0	100
1回あたり参加組数			5.21	3.9	3	0	20
<b>3. 地域の子育て情報等の情報提供</b>							
①多胎児サークル・団体等の紹介	205 (39.27%)	317 (60.73%)					
②多胎児の先輩ママ等の紹介	162 (31.03%)	360 (68.97%)					
③保育園等の紹介	228 (43.68%)	294 (56.32%)					
④家事支援サービスの紹介	111 (21.26%)	411 (78.74%)					
⑤子育て支援サービスの紹介	279 (53.45%)	243 (46.55%)					
⑥外出時支援サービスの紹介	59 (11.30%)	463 (88.70%)					
⑦多胎児用育児用品の紹介	26 (4.98%)	496 (95.02%)					
⑧産前・産後サポート事業の紹介	94 (18.01%)	428 (81.99%)					
⑨産後ケア事業の紹介	71 (13.60%)	451 (86.40%)					
⑩その他	14 (2.68%)	508 (97.32%)					
⑪多胎に配慮または特化した情報の提供はしていない	125 (23.95%)	397 (76.05%)					

Table3 「単胎児世帯と比べた多胎児世帯の困りごとやニーズ」因子分析結果（最尤法，プロマックス回転）

	1	2	3	4	平均値	標準偏差
<b>1. 育児（妊娠・出産）負担</b>						
⑥ 沐浴・入浴に困る	<b>0.85</b>	-0.09	0.03	-0.05	2.77	0.46
⑤ 授乳に困る	<b>0.85</b>	0.03	-0.09	-0.08	2.68	0.53
⑩ ひとりで子どもを連れての外出が大変	<b>0.74</b>	-0.06	-0.09	0.00	2.86	0.37
⑨ バラバラに動かれると困る	<b>0.69</b>	-0.05	-0.05	0.08	2.76	0.46
⑧ 泣かれると困る	<b>0.56</b>	-0.03	0.15	0.11	2.59	0.62
⑦ 離乳・食事に困る	<b>0.54</b>	0.04	0.05	0.11	2.57	0.60
① 妊娠の経過や出産が心配	<b>0.46</b>	0.13	0.04	0.00	2.71	0.51
⑩ 他の多胎児の親と話したい	<b>0.35</b>	0.22	0.03	0.04	2.74	0.53
<b>2. 出産・育児に関する情報不足</b>						
②① 遊びに行く場所の情報がほしい	-0.17	<b>0.86</b>	-0.01	0.02	1.80	0.82
②⑩ 多胎児用育児用品情報がほしい	0.07	<b>0.72</b>	-0.01	-0.26	2.35	0.70
②④ 就労について	-0.15	<b>0.69</b>	0.09	0.08	1.94	0.81
②⑨ 育児の協力者がいない	-0.06	<b>0.55</b>	-0.15	0.29	2.11	0.79
②③ きょうだいに関わる時間がない	0.12	<b>0.53</b>	0.12	0.04	2.31	0.68
② 出産可能な医療機関を知りたい	0.29	<b>0.50</b>	-0.05	-0.21	2.32	0.75
②⑦ 経済的に負担がある	0.10	<b>0.49</b>	-0.03	0.09	2.46	0.64
③ 出産時の上の子の預け先を知りたい	0.01	<b>0.38</b>	0.05	0.12	2.17	0.86
②⑦ 話を聞いてほしい	-0.01	<b>0.38</b>	0.04	0.36	2.26	0.80
④ 発育・発達が心配	0.18	<b>0.32</b>	0.00	0.15	2.31	0.72
<b>3. 母親の身体的負担</b>						
②⑩ 体力がない・疲れがとれない	-0.13	-0.06	<b>1.16</b>	-0.08	2.47	0.70
②⑩ 親の睡眠時間が少ない	0.14	-0.01	<b>0.55</b>	0.17	2.56	0.64
②⑩ 母自身の産後の健康回復が心配	0.06	0.17	<b>0.55</b>	0.01	2.39	0.69
②⑩ 家族の育児負担が大きい	0.22	0.22	<b>0.24</b>	0.12	2.60	0.59
<b>4. 母親の精神的負担</b>						
②⑩ 精神的に不安になる	-0.02	-0.01	-0.07	<b>1.02</b>	2.25	0.74
②⑩ 気持ちにゆとりがない	0.05	-0.05	0.09	<b>0.79</b>	2.37	0.70
	1	2	3	4		
1		0.58	0.59	0.57		
2			0.66	0.69		
3				0.71		

Table4 貴団体において、多胎児支援等の団体や自治体との連携はありますか（複数回答可）

	YES	NO
<b>1. 多胎児支援の団体との連携</b>		
①多胎児世帯への支援の取組全般について、団体間で情報交換を行っている	21 (4.02%)	501 (95.98%)
②全ての多胎児世帯について情報提供・情報共有しているわけではないが、必要に応じて、団体間で情報提供・共有している	87 (16.67%)	435 (83.33%)
③多胎児の家族の集い等の交流の場を合同で開催している	11 (2.11%)	511 (97.89%)
④職員研修を共同で開催している	6 (1.15%)	516 (98.85%)
⑤その他	33 (6.32%)	489 (93.68%)
⑥特に団体との連携は行っていない	374 (71.65%)	148 (28.35%)
<b>2. 他の子育て支援拠点との連携</b>		
①多胎児世帯への支援の取組全般について、団体間で情報交換を行っている	36 (6.90%)	486 (93.10%)
②全ての多胎児世帯への支援内容について、団体間で情報交換・情報共有を行っている	21 (4.02%)	501 (95.98%)
③全ての多胎児世帯について情報提供・情報共有しているわけではないが、必要に応じて、情報提供・情報共有している	160 (30.65%)	362 (69.35%)
④多胎児の家族の集い等の交流の場を、合同で開催している	5 (0.96%)	517 (99.04%)
⑤職員研修を合同で開催している	35 (6.70%)	487 (93.30%)
⑥その他	28 (5.36%)	494 (94.64%)
⑦他の子育て支援拠点との連携は行っていない	253 (48.47%)	269 (51.53%)
<b>3. 自治体との連携</b>		
①全ての多胎児の場合、支援内容について両方で相談等を行っている	8 (1.53%)	514 (98.47%)
②全ての多胎児について連携しているわけではないが、必要に応じて情報提供・情報共有している	174 (33.33%)	348 (66.67%)
③子育て広場の紹介をしてもらっている	170 (32.57%)	352 (67.43%)
④多胎児の家族の集い等の交流の場を、合同で開催している	6 (1.15%)	516 (98.85%)
⑤職員研修を共同で開催している	19 (3.64%)	503 (96.36%)
⑥その他	28 (5.36%)	494 (94.64%)
⑦自治体との連携は行っていない	191 (36.59%)	331 (63.41%)

Table5 「妊娠・出産期に必要なと思われる支援施策」の因子分析（最尤法，プロマックス回転）

	1	2	3	平均値	標準偏差
<b>1. 社会との繋がり支援</b>					
⑮ 就労に対する支援	.87	-.03	-.13	1.85	(0.77)
⑭ 保育園入所に対する配慮	.79	-.05	-.02	2.15	(0.78)
⑬ 道路整備等の環境整備	.74	-.09	-.03	1.84	(0.80)
⑫ 経済的支援	.65	.11	-.08	2.27	(0.69)
⑤ 保育士等の専門職による相談支援	.64	.03	.10	2.13	(0.75)
⑰ 保健機関と子育て支援機関の連携	.64	.01	.19	2.19	(0.77)
⑯ 医療機関と保健機関の連携	.58	.10	.16	2.23	(0.76)
④ 保健師等の専門職による相談支援	.47	.15	.20	2.36	(0.73)
⑪ 外出時の支援	.45	.29	.01	2.47	(0.67)
<b>2. 出産・育児・家事支援</b>					
⑨ 産前・産後サポート事業	-.16	<b>1.04</b>	.03	2.49	(0.65)
⑩ 産後ケア事業	-.02	<b>.92</b>	-.01	2.41	(0.71)
⑧ 育児支援	.30	<b>.57</b>	-.04	2.45	(0.66)
⑦ 家事支援	.32	<b>.51</b>	.00	2.43	(0.67)
<b>3. 多胎児に関する情報提供</b>					
② 多胎児に関する育児の情報提供	-.06	-.06	<b>.96</b>	2.58	(0.59)
① 多胎妊娠・出産に関する情報提供	-.10	.03	<b>.89</b>	2.58	(0.60)
③ 多胎に特化した両親学級	.18	.06	<b>.49</b>	2.45	(0.66)
⑥ 多胎児を持つ保護者同士の交流	.27	.03	<b>.30</b>	2.59	(0.60)
	1	2	3		
	1	.75	.64		
	2		.59		

Table6 「子育て期に必要なと思われる支援施策」因子分析結果（最尤法，プロマックス回転）

	1	2	3	平均値	標準偏差
<b>1.地域での支援体制づくり</b>					
⑰ 保健機関と子育て支援機関の連携	.814	.009	-.009	2.16	(0.77)
⑤ 保育士等の専門職による相談支援	.813	-.013	.036	2.21	(0.75)
⑰ 医療機関と保健機関の連携	.797	.005	.046	2.15	(0.77)
④ 保健師等の専門職による相談支援	.743	.024	.099	2.33	(0.71)
⑭ 保育園入所に対する配慮	.657	.161	-.073	2.15	(0.78)
② 多胎児に関する育児の情報提供	.653	-.070	.068	2.53	(0.60)
⑮ 就労に対する支援	.637	.129	-.053	1.86	(0.80)
⑥ 多胎児を持つ保護者同士の交流	.555	.071	-.043	2.62	(0.59)
③ 多胎に特化した両親学級	.527	-.064	.245	2.40	(0.68)
⑬ 道路整備等の環境整備	.505	.073	.092	1.90	(0.83)
⑫ 経済的支援	.504	.277	-.122	2.29	(0.70)
① 多胎妊娠・出産に関する情報提供	.437	-.187	.386	2.35	(0.71)
<b>2.家事・育児支援</b>					
⑦ 家事支援	-.032	.953	.029	2.44	(0.66)
⑧ 育児支援	.036	.807	.115	2.49	(0.63)
⑪ 外出時の支援	.309	.442	.036	2.51	(0.65)
<b>3.産褥期支援</b>					
⑨ 産前・産後サポート事業	-.040	.130	.875	2.31	(0.72)
⑩ 産後ケア事業	.016	.102	.848	2.27	(0.74)
因子	1	2	3		
1		.661	.672		
2			.652		

Table7 多胎児および多胎児世帯への支援に対し、単胎児および単胎児世帯に比べ必要と思われる支援施策は何ですか（妊娠・出産期 v s 子育て期）

「妊娠・出産期」の因子	妊娠・出産期		子育て期		「子育て期」の因子	t 値	有意確率
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差			
<b>1. 社会との繋がり支援</b>							
⑮ 就労に対する支援	1.85	0.77	1.86	0.80	1.地域での支援体制づくり	0.22	
⑭ 保育園入所に対する配慮	2.15	0.78	2.15	0.78	1.地域での支援体制づくり	0.19	
⑬ 道路整備等の環境整備	1.84	0.80	< 1.90	0.83	1.地域での支援体制づくり	2.78	**
⑫ 経済的支援	2.27	0.69	2.29	0.70	1.地域での支援体制づくり	0.97	
⑤ 保育士等の専門職による相談支援	2.13	0.75	< 2.21	0.75	1.地域での支援体制づくり	3.87	***
⑰ 保健機関と子育て支援機関の連携	2.19	0.77	2.16	0.77	1.地域での支援体制づくり	1.42	
⑯ 医療機関と保健機関の連携	2.23	0.76	> 2.15	0.77	1.地域での支援体制づくり	3.75	***
④ 保健師等の専門職による相談支援	2.36	0.73	2.33	0.71	1.地域での支援体制づくり	0.66	
⑪ 外出時の支援	2.47	0.67	2.51	0.65	2.家事・育児支援	1.26	
<b>2. 出産・育児・家事支援</b>							
⑨ 産前・産後サポート事業	2.49	0.65	> 2.31	0.72	3.産褥期支援	6.65	***
⑩ 産後ケア事業	2.41	0.71	> 2.27	0.74	3.産褥期支援	4.92	***
⑧ 育児支援	2.45	0.66	< 2.49	0.63	2.家事・育児支援	1.98	*
⑦ 家事支援	2.43	0.67	2.44	0.66	2.家事・育児支援	0.88	
<b>3. 多胎児に関する情報提供</b>							
② 多胎児に関する育児の情報提供	2.58	0.59	2.53	0.60	1.地域での支援体制づくり	1.83	
① 多胎妊娠・出産に関する情報提供	2.58	0.60	> 2.35	0.71	1.地域での支援体制づくり	6.71	***
③ 多胎に特化した両親学級	2.45	0.66	2.40	0.68	1.地域での支援体制づくり	1.68	
⑥ 多胎児を持つ保護者同士の交流	2.59	0.60	2.62	0.59	1.地域での支援体制づくり	1.27	

\*  $p < .05$  \*\*  $p < .01$  \*\*\*  $p < .001$

Table8 「多胎児および多胎児世帯の支援にあたり、子育て支援を行っている団体に必要と思われるもの」因子分析結果（プロマックス回転，最尤法）

	因子負荷量	平均値	標準偏差
⑤ 行政での多胎児支援に関する取組の情報	.818	2.58	0.53
④ 多胎及び多胎児世帯の希望する支援施策に関する情報	.803	2.59	0.52
⑦ 民間機関での多胎児支援に関する取組の情報	.793	2.46	0.58
⑥ 医療機関での多胎児支援に関する取組の情報	.778	2.51	0.54
③ 多胎及び多胎児世帯の抱えている課題に関する情報	.748	2.65	0.50
⑧ 多胎児の家族会等の情報	.737	2.45	0.58
② 多胎児の育児支援に関する知識・技術	.675	2.59	0.52
⑨ 自治体との連携	.650	2.38	0.62
⑩ 医療機関との連携	.637	2.27	0.65
① 多胎妊娠及び出産に関する知識	.608	2.43	0.57

Table9 「利用時に全ての多胎児に声をかけているかどうか」による多胎児世帯の困りごと・ニーズの平均値の差

	全ての多胎児に 声をかけている N=293			全ての多胎児には 声をかけていない N=229		t 値	有意水準
<b>1. 育児（妊娠・出産）負担</b>							
⑥ 沐浴・入浴に困る	2.82	(0.40)	>	2.70	(0.53)	2.71	**
⑤ 授乳に困る	2.73	(0.48)	>	2.60	(0.59)	2.56	*
⑩ ひとりで子どもを連れての外出が大変	2.89	(0.34)	>	2.81	(0.42)	2.08	*
⑨ バラバラに動かれると困る	2.80	(0.41)	>	2.69	(0.51)	2.59	*
⑧ 泣かれると困る	2.62	(0.59)		2.54	(0.65)	1.43	
⑦ 離乳・食事に困る	2.60	(0.58)		2.53	(0.63)	1.25	
① 妊娠の経過や出産が心配	2.76	(0.48)	>	2.53	(0.54)	2.78	**
⑩ 他の多胎児の親と話したい	2.78	(0.49)		2.53	(0.57)	1.82	
<b>2. 出産・育児に関する情報不足</b>							
②① 遊びに行く場所の情報がほしい	1.88	(0.84)	>	1.69	(0.78)	2.56	*
②② 多胎児用育児用品情報がほしい	2.39	(0.72)		2.28	(0.68)	1.70	
②④ 就労について	1.97	(0.82)		1.91	(0.81)	0.76	
②⑨ 育児の協力者がいない	2.18	(0.80)	>	2.02	(0.78)	2.09	*
②③ きょうだいに関わる時間がない	2.35	(0.70)		2.26	(0.65)	1.45	
②③ 出産可能な医療機関を知りたい	2.42	(0.71)	>	2.18	(0.79)	3.34	***
②② 経済的に負担がある	2.49	(0.62)		2.41	(0.67)	1.25	
③ 出産時の上の子の預け先を知りたい	2.25	(0.86)	>	2.05	(0.83)	2.55	*
②① 話を聞いてほしい	2.30	(0.81)		2.21	(0.77)	1.26	
②④ 発育・発達が心配	2.35	(0.72)		2.24	(0.71)	1.65	
<b>3. 母親の身体的負担</b>							
②② 体力がない・疲れがとれない	2.49	(0.71)		2.43	(0.68)	0.93	
②③ 親の睡眠時間が少ない	2.59	(0.65)		2.52	(0.62)	1.26	
②① 母自身の産後の健康回復が心配	2.38	(0.70)		2.41	(0.66)	0.45	
②⑧ 家族の育児負担が大きい	2.63	(0.60)		2.56	(0.57)	1.22	
<b>4. 母親の精神的負担</b>							
②⑤ 精神的に不安になる	2.25	(0.77)		2.25	(0.70)	0.02	
②④ 気持ちにゆとりがない	2.38	(0.72)		2.36	(0.67)	0.25	

\*  $p < .05$  \*\*  $p < .01$  \*\*\*  $p < .001$



Table10 「多胎児の保護者の交流会を実施しているかどうか」による多胎児世帯の困りごと・ニーズの平均値の差

	保護者の交流会を実施している		>	保護者の交流会を実施していない		t 値	有意水準
	N=79			N=399			
<b>1. 育児（妊娠・出産）負担</b>							
⑥ 沐浴・入浴に困る	2.87	(0.38)	>	2.74	(0.47)	2.57	*
⑤ 授乳に困る	2.79	(0.47)	>	2.66	(0.53)	2.15	*
⑩ ひとりで子どもを連れての外出が大変	2.92	(0.31)	>	2.84	(0.39)	2.00	*
⑨ バラバラに動かれると困る	2.82	(0.42)		2.74	(0.47)	1.31	
⑧ 泣かれると困る	2.66	(0.64)		2.56	(0.61)	1.30	
⑦ 離乳・食事に困る	2.64	(0.56)		2.54	(0.61)	1.36	
① 妊娠の経過や出産が心配	2.87	(0.37)	>	2.67	(0.54)	4.05	***
⑩ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.83	(0.41)	>	2.72	(0.54)	2.10	*
<b>2. 出産・育児に関する情報不足</b>							
㉑ 遊びに行く場所の情報がほしい	1.99	(0.87)	>	1.73	(0.78)	2.56	*
㉒ 多胎児用育児用品情報がほしい	2.51	(0.62)	>	2.30	(0.71)	2.41	*
㉓ 就労について	1.92	(0.82)		1.93	(0.81)	-0.02	
㉔ 育児の協力者がいない	2.13	(0.78)		2.10	(0.79)	0.33	
㉕ きょうだいに関わる時間がない	2.33	(0.70)		2.30	(0.68)	0.37	
㉖ 出産可能な医療機関を知りたい	2.42	(0.73)		2.29	(0.76)	1.30	
㉗ 経済的に負担がある	2.49	(0.56)		2.43	(0.65)	0.71	
㉘ ③ 出産時の上の子の預け先を知りたい	2.17	(0.86)		2.16	(0.86)	0.11	
㉙ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.37	(0.80)		2.21	(0.79)	1.55	
㉚ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.42	(0.74)		2.26	(0.71)	1.76	
<b>3. 母親の身体的負担</b>							
㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.51	(0.70)		2.44	(0.70)	0.72	
㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.59	(0.68)		2.54	(0.63)	0.65	
㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.41	(0.68)		2.37	(0.69)	0.51	
㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.71	(0.51)	>	2.57	(0.59)	2.08	*
<b>4. 母親の精神的負担</b>							
㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.32	(0.72)		2.21	(0.74)	1.19	
㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.53	(0.65)	>	2.32	(0.71)	2.29	*

\*  $p < .05$  \*\*  $p < .01$  \*\*\*  $p < .001$

Table11 「他の育児支援団体と連携しているかどうか」による多胎児世帯の困りごと・ニーズの平均値の差

	育児支援団体と 連携している N=148		>	育児支援団体と 連携していない N=374		t 値	有意水準
<b>1. 育児（妊娠・出産）負担</b>							
⑥ 沐浴・入浴に困る	2.85	(0.42)	>	2.74	(0.47)	2.61	**
⑤ 授乳に困る	2.75	(0.47)	>	2.65	(0.55)	2.01	*
⑩ ひとりで子どもを連れての外出が大変	2.87	(0.40)		2.85	(0.37)	0.56	
⑨ バラバラに動かれると困る	2.76	(0.48)		2.76	(0.46)	0.16	
⑧ 泣かれると困る	2.72	(0.56)	>	2.54	(0.63)	3.16	**
⑦ 離乳・食事に困る	2.66	(0.52)	>	2.54	(0.63)	2.09	*
① 妊娠の経過や出産が心配	2.70	(0.57)		2.71	(0.49)	0.32	
⑩ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ⑳ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.84	(0.44)	>	2.70	(0.55)	2.87	**
<b>2. 出産・育児に関する情報不足</b>							
㉑ 遊びに行く場所の情報がほしい	2.07	(0.83)	>	1.70	(0.79)	4.50	***
㉒ 多胎児用育児用品情報がほしい	2.43	(0.69)		2.31	(0.71)	1.66	
㉓ 就労について	2.10	(0.82)	>	1.88	(0.80)	2.53	*
㉔ 育児の協力者がいない	2.20	(0.77)		2.08	(0.80)	1.53	
㉕ きょうだいに関わる時間がない	2.43	(0.69)	>	2.27	(0.67)	2.29	*
㉖ 出産可能な医療機関を知りたい	2.49	(0.62)	>	2.26	(0.79)	3.17	**
㉗ 経済的に負担がある	2.55	(0.56)	>	2.42	(0.66)	2.15	*
㉘ ③ 出産時の上の子の預け先を知りたい	2.20	(0.85)		2.16	(0.86)	0.49	
㉙ ⑦ 話を聞いてほしい	2.51	(0.71)	>	2.17	(0.81)	4.53	***
㉚ ④ 発育・発達が心配	2.44	(0.66)	>	2.26	(0.73)	2.56	*
<b>3. 母親の身体的負担</b>							
㉛ ⑫ 体力がない・疲れがとれない	2.60	(0.64)	>	2.41	(0.71)	2.68	**
㉜ ⑬ 親の睡眠時間が少ない	2.65	(0.63)	>	2.52	(0.64)	1.98	*
㉝ ⑪ 母自身の産後の健康回復が心配	2.57	(0.66)	>	2.33	(0.69)	3.40	***
㉞ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2.66	(0.58)		2.58	(0.59)	1.32	
<b>4. 母親の精神的負担</b>							
㉟ ⑮ 精神的に不安になる	2.42	(0.71)	>	2.19	(0.75)	3.06	**
㊱ ⑭ 気持ちにゆとりがない	2.55	(0.65)	>	2.30	(0.71)	3.41	***

\*  $p < .05$  \*\*  $p < .01$  \*\*\*  $p < .001$

Table12 「他の子育て支援拠点と連携しているかどうか」による多胎児世帯の困りごとやニーズの平均値の差

	子育て支援拠点と 連携している N=269		子育て支援拠点と 連携していない N=253		t 値	有意水準
<b>1. 育児（妊娠・出産）負担</b>						
⑥ 沐浴・入浴に困る	2.80	(0.45)	2.73	(0.47)	1.61	
⑤ 授乳に困る	2.70	(0.53)	2.66	(0.53)	0.71	
⑩ ひとりで子どもを連れての外出が大変	2.87	(0.37)	2.84	(0.38)	0.75	
⑨ バラバラに動かれると困る	2.75	(0.47)	2.77	(0.45)	0.58	
⑧ 泣かれると困る	2.59	(0.63)	2.58	(0.60)	0.09	
⑦ 離乳・食事に困る	2.61	(0.59)	2.54	(0.61)	1.24	
① 妊娠の経過や出産が心配	2.68	(0.54)	2.74	(0.48)	1.44	
⑯ 他の多胎児の親と話したい	2.81	(0.43)	> 2.66	(0.60)	3.15	**
<b>2. 出産・育児に関する情報不足</b>						
⑳ 遊びに行く場所の情報がほしい	1.90	(0.83)	> 1.69	(0.79)	2.73	**
㉑ 多胎児用育児用品情報がほしい	2.37	(0.70)	2.32	(0.71)	0.74	
㉒ 就労について	2.00	(0.81)	1.88	(0.82)	1.55	
⑲ 育児の協力者がいない	2.18	(0.77)	2.04	(0.82)	1.84	
㉓ きょうだいに関わる時間がない	2.33	(0.68)	2.29	(0.69)	0.65	
② 出産可能な医療機関を知りたい	2.38	(0.71)	2.27	(0.79)	1.57	
㉔ 経済的に負担がある	2.51	(0.62)	> 2.39	(0.66)	1.99	*
③ 出産時の上の子の預け先を知りたい	2.19	(0.84)	2.14	(0.87)	0.64	
⑰ 話を聞いてほしい	2.38	(0.74)	> 2.14	(0.83)	3.30	**
④ 発育・発達が心配	2.35	(0.71)	2.26	(0.72)	1.38	
<b>3. 母親の身体的負担</b>						
⑫ 体力がない・疲れがとれない	2.49	(0.67)	2.44	(0.72)	0.77	
⑬ 親の睡眠時間が少ない	2.58	(0.62)	2.53	(0.65)	0.94	
⑪ 母自身の産後の健康回復が心配	2.41	(0.67)	2.37	(0.70)	0.68	
⑩ 家族の育児負担が大きい	2.61	(0.59)	2.59	(0.59)	0.45	
<b>4. 母親の精神的負担</b>						
⑮ 精神的に不安になる	2.32	(0.72)	> 2.18	(0.76)	2.15	*
⑭ 気持ちにゆとりがない	2.42	(0.67)	2.31	(0.73)	1.70	

\*  $p < .05$  \*\*  $p < .01$  \*\*\*  $p < .001$

Table13 「自治体と連携しているかどうか」による「多胎児世帯の困りごとやニーズ」の平均値の差

	自治体と 連携している N=331		自治体と 連携していない N=191		t 値	有意水準
<b>1. 育児（妊娠・出産）負担</b>						
⑥ 沐浴・入浴に困る	2.79	(0.44)	2.72	(0.49)	1.52	
⑤ 授乳に困る	2.69	(0.53)	2.67	(0.53)	0.28	
⑩ ひとりで子どもを連れての外出が大変	2.87	(0.36)	2.82	(0.40)	1.45	
⑨ バラバラに動かれると困る	2.77	(0.45)	2.74	(0.48)	0.59	
⑧ 泣かれると困る	2.59	(0.63)	2.58	(0.59)	0.22	
⑦ 離乳・食事に困る	2.58	(0.60)	2.56	(0.60)	0.42	
① 妊娠の経過や出産が心配	2.74	(0.49)	2.64	(0.55)	1.96	
⑯ 他の多胎児の親と話したい	2.76	(0.52)	2.70	(0.54)	1.07	
<b>2. 出産・育児に関する情報不足</b>						
⑳ 遊びに行く場所の情報がほしい	1.82	(0.83)	1.77	(0.80)	0.60	
㉑ 多胎児用育児用品情報がほしい	2.33	(0.71)	2.38	(0.70)	0.72	
㉒ 就労について	1.96	(0.81)	1.92	(0.82)	0.49	
⑲ 育児の協力者がいない	2.11	(0.79)	2.13	(0.80)	0.27	
㉓ きょうだいに関わる時間がない	2.31	(0.68)	2.32	(0.68)	0.02	
② 出産可能な医療機関を知りたい	2.32	(0.75)	2.32	(0.76)	0.00	
㉔ 経済的に負担がある	2.48	(0.60)	2.42	(0.70)	0.90	
③ 出産時の上の子の預け先を知りたい	2.18	(0.86)	2.15	(0.84)	0.31	
⑰ 話を聞いてほしい	2.30	(0.79)	2.20	(0.79)	1.34	
④ 発育・発達が心配	2.33	(0.72)	2.26	(0.72)	1.07	
<b>3. 母親の身体的負担</b>						
⑫ 体力がない・疲れがとれない	2.44	(0.72)	2.52	(0.65)	1.24	
⑬ 親の睡眠時間が少ない	2.55	(0.65)	2.57	(0.62)	0.40	
⑪ 母自身の産後の健康回復が心配	2.40	(0.69)	2.39	(0.68)	0.18	
⑱ 家族の育児負担が大きい	2.60	(0.60)	2.60	(0.57)	0.16	
<b>4. 母親の精神的負担</b>						
⑮ 精神的に不安になる	2.29	(0.74)	2.19	(0.75)	1.38	
⑭ 気持ちにゆとりがない	2.39	(0.70)	2.33	(0.70)	0.93	

\*  $p < .05$  \*\*  $p < .01$  \*\*\*  $p < .001$